

おじいちゃんおばあちゃんの声

読谷小学校 四年

嘉納 李子

おじいちゃん、
おじいちゃんほこわくなかったの？
ひこうきが大きな音をたて飛び立つ空
ばくだんが打ちこまれた地面
たくさんの死体が横たわっている道
きずつき、助けをもとめる人々の声

おばあちゃん、
おばあちゃんはふ安じゃなかったの？
そかいのために船にのること
お友達とはなれること
知らない場所へいくこと
知らない場所で生活すること

おじいちゃん、
おじいちゃんほつらくなかったの？
お父さんやお兄さんがいない生活
家にも入れず、お母さんとにげ回る生活
兄弟たちと食べものをさがしまわる生活
息をころしながらかくれる生活

おばあちゃん
おばあちゃんほこわくなかったの？
ぼうくうけいほうの音
ひこうきの音を聞きながらにげまわる道
暗い暗いしずかなしずかな
ぼうくうごうの中

おじいちゃんもおばあちゃんも
沖繩せんというこわくて、
悲しい時代を生きてきたんだね
大好きな家族をなくしたおじいちゃん
大好きな場所をはなれたおばあちゃん

こわくて、ふ安でたまらないよね。
つらくて、悲しくて、

どれだけのなみだを流した
かもわからないよね
おじいちゃん、おばあちゃん
つらい話を聞かせてくれて

ありがとう
私ね、わかったよ

『みんな大事』という意味が・・・
私わかったよ

『一つしかない命、うばうことも
うばわれることもあつてはいけないって』
私、わかったよ

『せんそうはぜつただいだめだ』って

おじいちゃんの思い
おばあちゃんの思い
私の思いが重なったね